

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和02年04月01日		
計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）														
計画の期間	平成 2 7 年度 ~ 平成 3 1 年度 (5年間)												重点配分対象の該当		
交付対象	安芸高田市														
計画の目標	老朽化した施設の事故の未然防止及び L C C（ライフサイクルコスト）の最小化を図るため長寿命化計画を策定する。														
	向原浄化センターにおいて策定した長寿命化計画にあわせて、対策工事（耐水化対策を含む）を実施する。														
	向原浄化センターにおいて策定した耐震診断にあわせて、耐震対策工事を実施する。														
	新しい耐震対策指針に基づき管路の耐震診断を実施する。														
	災害時における下水道機能の継続復旧に備えるため「下水道 B C P」の策定をおこなう。														
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		732	A	729	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0.4	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H 2 7 当初）	（H 2 9 末）	（H 3 1 末）
1	安芸高田市において、長寿命化計画の策定率を 0 %（H 2 7 当初）から 2 5 %（H 3 1 末）に向上させる。			
	安芸高田市における長寿命化計画策定率	0%	25%	25%
	長寿命化計画の策定済の施設（件） / 長寿命化計画の策定の対象施設（件）			
2	向原浄化センターの長寿命化対策工事の実施率を 0 %（H 2 7 当初）から 7 5 %に向上させる。			
	向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率	0%	25%	75%
	長寿命化対策工事済の箇所（件） / 長寿命化対策の対象箇所（件）			
3	向原浄化センターの耐震対策工事の実施率を 0 %（H 2 7 当初）から 7 5 %に向上させる。			
	向原浄化センターにおける耐震対策工事実施率	0%	25%	75%
	耐震対策工事済の箇所（件） / 耐震対策の対象箇所（件）			
4	下水道施設の耐震対策指針等に基づき耐震診断を実施し、実施率を 0 %（H 2 7 当初）から 1 0 0 %に向上させる。			
	管路の耐震診断実施率	0%	100%	100%
	管路の耐震診断実施済の処理区（件） / 管路の耐震診断の対象処理区（件）			
5	安芸高田市下水道事業のBCPについて詳細版の策定を行い、策定率を 0 %（H 2 7 当初）から 1 0 0 %に向上させる。			
	下水道ＢＣＰ策定率	0%	100%	100%
	下水道ＢＣＰ策定済の件数（件） / 下水道ＢＣＰ策定必要件数（件）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安芸高田 市	直接	-	終末処 理場	改築	長寿命化支援事業（向原 浄化センター）	長寿命化計画策定	安芸高田市						7		策定済
		長寿命化計画																	
	A07-002	下水道	一般	安芸高田 市	直接	-	終末処 理場	改築	長寿命化支援事業（向原 浄化センター）	水処理施設（980m3/日）改築 更新 他	安芸高田市						496		策定済
		長寿命化計画																	
	A07-003	下水道	一般	安芸高田 市	直接	-	終末処 理場	改築	長寿命化支援事業（向原 浄化センター）	水処理棟耐震対策 他	安芸高田市						121		-
	A07-004	下水道	一般	安芸高田 市	直接	-	管渠（ 汚水）	-	安芸高田市下水道事業	管路耐震診断	安芸高田市						5		-
	A07-005	下水道	一般	安芸高田 市	直接	-	終末処 理場	改築	長寿命化支援事業（向原 浄化センター）	耐水化対策 他	安芸高田市						100		-
										小計						729			
										合計						729			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	安芸高田 市	直接	-	-	-	安芸高田市下水道事業	下水道BCP策定	安芸高田市						3		-	
		下水道BCPを策定することにより、災害時における下水道機能の継続復旧に備えることができる。																		
												小計						3		
											合計						3			

事 後 評 価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

安芸高田市下水道課にて実施。

事後評価の実施時期

事業終了後

公表の方法

市ホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

安芸高田市における長寿命化計画策定の進捗率の目標値（25％）を達成できた。
向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率の目標値（75％）を達成できた。
向原浄化センターにおける耐震対策工事を実施率の目標値（75％）を達成できた。
管路の耐震診断実施率を達成できた。
下水道BCP策定率を達成できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	25%	
	最 終 実績値	25%	
2	最 終 目標値	75%	
	最 終 実績値	75%	
3	最 終 目標値	75%	
	最 終 実績値	75%	
4	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
5	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	